

製品安全データシート (MSDS)

1. 化学物質用及び会社情報

会社名 : エーベル・バイオクリーン株式会社
住所 : 東京都葛飾区西新小岩 4 - 12 - 11
担当部門 : 営業
電話番号 : 03 - 3691 - 1398
FAX番号 : 03 - 3694 - 0316
緊急連絡先 : 担当部門に同じ
作成日 : 平成19年1月30日
改訂日 : 平成19年12月14日
製品名 : プラستクリーン (plastoclean)
用途 : プラスチック成形機用洗浄剤

2. 危険有害性の要約

分類の名称 : 該当しない
危険性 : 該当しない
有害性 : 目に対して刺激性があり、長時間皮膚に接触すると、肌荒れを起こすことがある。

3. 組成および成分情報

単一・混合物の区別 : 混合物
主成分 : アルカリ金属炭酸塩
アルカリ金属メタ珪酸塩
アルカリ金属酒石酸塩
アルカリ金属酢酸塩

4. 応急措置

眼に入った場合 : 清浄な水で最低15分洗浄した後、異常があれば医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合 : 水で口を良くすすぎ、水を飲ませる。異常があれば医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

本製品は不燃性であるが、加熱した場合、着火源があると燃える事がある。
消火方法 : 消火作業の際は風上から行い、適切な保護具を着用し、周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。必要に応じて、呼吸用保護具も着用する。
初期の火災 : 水、粉末、泡沫、炭酸ガス
大規模火災 : 大型泡沫消火器が有効である。
周辺火災 : 可能なかぎり容器は安全な場所に移動する。
消火剤 : 水、泡沫、粉末、炭酸ガス

6. 漏出時の措置

紙、布などでふき取った後、漏れた場所を適量の水で洗い流す。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い上の注意 : 目、皮膚及び衣類等に触れないように、また、吸引しないように保護具を着用する。
取り扱い後は、手、顔、身体をよく洗う。
容器は手荒な扱いをせず、内容物の漏洩を防止する。
保管上の注意 : 直射日光を避け、風通しの良い室内に密栓して保管する。
詰め替え等の作業時 : 眼に入らないように適切な保護具を着用し、
容器が破損しないように、乱暴な取り扱いを避ける。
保管上の注意 : 直射日光を避け、密栓をして冷暗所の保管する。

8. 暴露防止及び人に対する保護措置

許容濃度
日本産業衛生学会勧告値 : なし
労働省告示の管理濃度 : なし

ACGIH勧告値：なし

防止対策

設備対策：取り扱い場所の近くに水洗、洗眼装置を設けて下さい。

保護具：作業着、安全靴、ゴーグル型保護メガネ及びゴム製保護手袋を着用のこと。必要に応じて、顔面シールド、ゴム長靴及びミスト防止マスクを着用の事。

9. 物理的及び化学的性質

外観	: 透明液体
臭い	: データなし
pH	: 6.0 ~ 8.0 (25、原液)
融点・凝固点	: データなし
沸点、初留点及び沸点範囲	: データなし
引火点	: データなし
燃焼又は爆発範囲の上限・下限	: データなし
蒸気圧	: データなし
蒸気密度	: データなし
比重(相対密度)	: 1.050 ~ 1.150 (25、原液)
溶解度	: データなし(水に溶解)
n-オクタノール/水分配係数	: データなし
自然発火温度	: データなし
分解温度	: データなし

10. 安定性及び反応性

- 可燃性：消防法に該当しないが加熱などにより着火源があると燃える。
発火性：通常の条件ではなし
安定性・反応性：熱により分解し、少量の炭酸ガスを発生させる。

11. 有害性情報

皮膚腐食性	: データなし
刺激性(皮膚刺激、眼刺激性)	: データなし
感作性	: データなし
急性毒性	: データなし
局所効果	: データなし
亜急性毒性	: データなし
慢性毒性	: データなし
発ガン性	: データなし
変異原性	: データなし

12. 環境影響情報

漏洩、廃棄等の際には、環境に影響を与えることがある。特に製品や洗浄水が地面、川、排水溝に直接流れ込まないようにする。

生分解性	: データなし
蓄積性	: データなし
魚毒性	: データなし

13. 廃棄上の注意

- ・廃薬品、容器等の処理は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をし、処理すること。
- ・廃水処理、焼却等により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法規に従って処理を行うか、委託を行うこと。
- ・焼却処理をする場合には、珪藻土、布等に吸着させて開放型の焼却炉で少量ずつ焼却すること。
- ・界面活性剤を含有するので、排水処理をする場合には、凝集沈殿、活性汚泥処理等の廃水処理により、法律及び関係する法規の規制値以下にして河川等に排水する。

14. 輸送上の注意

取り扱い、保管上の注意の項の記載による他、一般的注意事項に従う。

容器に漏れないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込む。また、輸送中に互いに衝突して破損することのないように、予め適当な緩衝材を詰める等の処置をし、荷崩れ防止を確実に行うこと。

陸上輸送：該当する場合は、それぞれの該当法規に定められている運送方に従うこと。

海上輸送：船舶安全法に従うこと。

航空輸送：航空法に従うこと。

国連番号：該当なし

15. 適用法令

消防法 : 該当せず

労働安全衛生法 : 該当せず

水質汚濁防止法 : 該当せず

毒物・劇物取締法 : 該当せず

PRTR 法 : 該当せず

化審法 : 該当せず

船舶安全法 : 該当せず

16. その他の情報

引用文献

14303の化学商品（化学工業日報社）

改訂履歴

平成19年12月12日 一部修正

記載内容の取り扱い

この情報は新しい知見及び試験等により改正されることがあります。

本文章の記載内容は、当社の最善の知見に基づくものですが、情報の正確さ、安全性を保証するものではありません。

すべての化学品には未知の有害性があり得る為、取り扱いには細心の注意が必要です。また、注意事項は通常の取り扱いを対象としたものなので、特殊な取り扱いの場合には、用途用法に適した安全対策を実施の上ご使用下さい。ご使用各位の責任において、安全な使用条件を設定下さるようお願い申し上げます。

記載された物性値、含有率などは、製品の一般的な値を示した物で、規格値、保証値ではありません。